

2020年度ファインバブル技術ゼミナール

● ファインバブル技術の養殖・漁業への応用（水産関係）

実践コース

第2部：動画配信（期間：2月10日（水）～2月17日（水））

概要：

2021年2月5日 On-Line セミナー形式で開催した第1部ライブでのプログラムを部分的ですが、第2部として動画配信します。「養殖へのファインバブルの応用、及びファインバブル測定と水そのものの質を測る技術の講演録画配信に加え、応用結果を計測し数量化する技術について取り上げます。具体的な応用において必要となる情報と知識が得られる企画となっており、皆様にご視聴いただければと思っております。また、第1部ライブで見逃したプログラムを、動画でキャッチアップいただけます。

一般社団法人ファインバブル産業会

オンライン
一般共通

・基調講演

（敬称略）

「水産業でのファインバブル利用事例と問題点、およびさらなる活用の可能性」
秦 隆志 高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科 教授

・応用技術①

「ファインバブルの活用による効果と難しさ」
松本 琢史 株式会社富喜製作所 専務取締役

・応用技術②

「チリ・マゼラン海峡鮭養殖海底 60m の浄化実験」
— 海底の浄化方法について —
松永 大 有限会社OKエンジニアリング 代表取締役

・応用技術③

「ファインバブルによる魚介類のウィルスフリー化を目指して」
— 牡蠣の浄化試験結果 —
中尾 順次 トスレック株式会社 ファインバブル事業部 技師

・教えてシリーズ

・「FBIA製品認証登録制度について」

上戸 亮 ファインバブル産業会

・「ファインバブル広告・表示ガイドラインの概要」

上條 雄樹 FBIAブランド確立委員会/IDEC 株式会社

会員限定

・特設テーマ：水を学ぶ

確かな評価は正しい測定から
「水質測定の基礎とコツ ～DO, CO2, pHなど～」

安藤 正雄 株式会社イズミテック 環境技術部 分析課 担当課長

・応用結果評価技術

講演①「色度・濁度・濃度などのインラインにおけるリアルタイムプロセス測定例」
大世古 光弘（日本カンタム・デザイン株式会社）

講演②「ファインバブル および その効果の測定に関する技術紹介～顕微鏡について～」

（ヤマト科学株式会社）

申込フォーム：

下記からお申し込みください。

<https://forms.gle/w5BCXcB7LmGjL8T4A>

正会員：無料

賛助会員：2名様まで無料

3名様以降 3,000 円/人

一般（非会員）：8,000 円/人

※クレジットカード決済限定

主催：一般社団法人
ファインバブル産業会（FBIA）
後援：日刊工業新聞社



時間	内容
40分	基調講演
90分	応用技術①～③
30分	教えてシリーズ
40分	「FBIA製品認証登録制度について」
40分	「ファインバブル広告・表示ガイドラインの概要」
40分	特設テーマ（水を学ぶ）
60分	講演①「色度・濁度・濃度などのインラインにおけるリアルタイムプロセス測定例」
40分	講演②「ファインバブル および その効果の測定に関する技術紹介～顕微鏡について～」

お問合せ 一般社団法人ファインバブル産業会事務局 原田

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-2-15 浜松町ゼネラルビル 4F TEL：03-6432-4242 E-mail：event@fbia.or.jp